芦屋市広報

発行所　芦屋市精道町93　芦屋市役所
発行人　芦屋市長　内海清
編集　秘書室広報公聴係
印刷　オール出版印刷KK
毎月1回5日発行定価2円

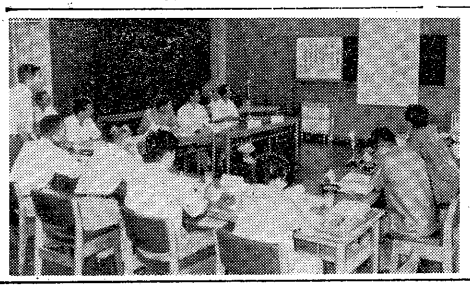
山地・海浜 総合計画樹立へスタート

専門委員15人を委嘱し、初会合

基本方針 "工場は誘致しない"

芦屋市にとって残された発展の方向である、山地と海浜をどう開発するかは重要な課題です。この百年の大計を打ちたてる相談相手として、市はこれらの問題の専門家や学者である十五人の方々を「芦屋市山地並びに海浜総合開発に関する専門委員」として七月一日付で委嘱しました。そのメンバーは

磯村英一＝東京都大教授（行政）
一谷定之丞＝兵庫県企画部長
上治貫次郎＝元京大教授（地質）
奥田孝＝大阪営林局長
金光稔＝兵庫県土木建築部長
川名吉エ門＝大阪市大教授（都市計画）
庄司光＝京大教授（衛生工学）
関口鍈太郎＝京大名誉教授（造園）
田中茂＝神大教授（河海工学）
大道安次郎＝関学大教授（社会学）
中安米蔵＝近畿地方建設局長
永井荘七郎＝大阪市大教授（港湾）
米花稔＝神大教授（企画経済）
福内大正＝第三港湾建設局長
吉田豊信＝兵庫県農林部長
（五十音順、敬称略）



これら専門委員の初会合は、七月二十五日午後、九人の委員が出席して市役所で開かれました。

席上、内海市長が「芦屋市は国際文化住宅都市の線を堅持し、工場誘致は行なわない。従って海岸は埋め立てても、阪神間ただ一つの"緑の園"として残すし山地も都心を離れた静かな住宅地としたい」という基本方針を述べました。

続いて、魚谷企画部長が次のような市の構想を説明しました。

『山地では奥池周辺の約百三十万平方㍍のうち、六万六千平方㍍を景勝地として残す。芦屋ユースホステルを中心に、国際ホテル、国民宿舎、高山植物園、遊園地などを設け、芦有道路沿いには別荘式の住宅を誘致したい。芦屋海岸は、約三百万平方㍍を埋め立てる。突端は観光港として、ヨットハーバーや文化施設を建設する。その背部の埋め立て地をビジネスセンター、高層住宅街とする』

専門委員からは、このプランに対しそれぞれ専門家の立場から意見や質問が発表されました。

今後、市が逐次具体的プランを樹立する際、これら専門委員の方々に個々に意見を求めて進めていくことになっています。＝写真は専門委の員初会合

固定資産評価員に北口前収入役

七月二十日市議会で七月十三日辞任した矢島末蔵氏の後任固定資産評価員として前収入役北口正道氏を選任することに同意を得たので、同日付で発令しました。また任期満了で退職された公平委員佐々木清次氏の後任には片山忠次郎氏＝宮塚町九六＝を同時に選任しました。

モンテベロ市の提携式へ

市長ら代表団が出席

芦屋市とモンテベロ市の間の都市提携は、さる五月二十四日、本市で行なわれた提携式を出発点としてスタートしましたが、こんどは八月十七日から五日間モンテベロ市で、アメリカ側の提携式が挙行されることになりました。この式には内海市長ら芦屋の代表団にぜひ出席してほしいという招待状が、先にヴィガーモンテベロ市長からよせられていましたので、市議会の承認を得て、内海市長と、芦屋婦人会長広瀬勝代夫人、芦屋ライオンズクラブ福田惠介氏の三人を代表として送ることになりました。なお随伴者としてライオンズクラブ真鍋郁也氏、伊藤力KK社員稲鍵雄康氏、甲南大学生平野一斉氏の三人も同行されます。

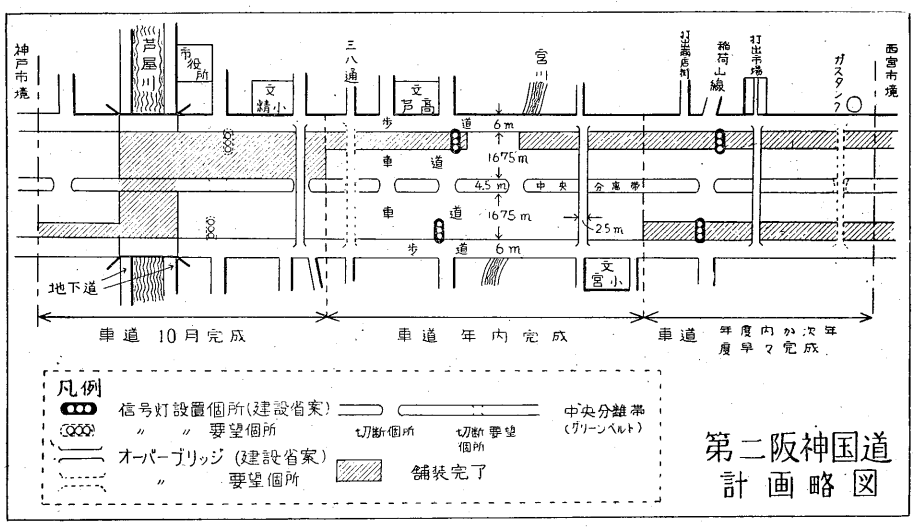
一行は、市内の学校や団体等から手紙などを託され、八月十六日午後九時羽田発の日航機で渡米します。モンテベロでは恒例の"花祭り"を縫って提携式の諸行事がくりひろげられますが、代表らはこの間に商工会や婦人会など各種団体の提携を強く進めるように努める予定です。

内海市長はこのあと約二週間、サンフランシスコ、ニューヨーク、トロント、デトロイト、シカゴ、ホノルルと、米国、カナダの各市を歴訪して九月三日午後九時東京に帰ってきます。視察旅行の目的はトロントで広域行政問題を実地に研究するほか、環境衛生問題を中心に各地で見聞することです。

本市の推計人口

（7月1日現在）

総数	57,813
男	28,299
女	29,514
世帯数	14,317



第二阪神国道計画略図

完成へ急ピッチ

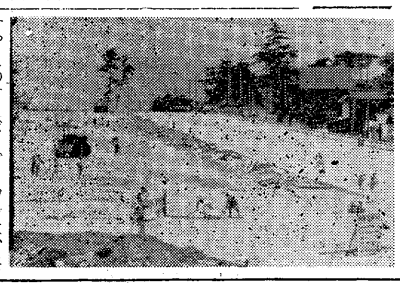
第二阪神国道

陸橋、信号の増設を強く要望

芦屋市域における第二阪神国道の建設工事は次第にピッチを上げ車道の舗装は、遅くも来年の37年度早々に完了する見込みになりました。この五十㍍道路には、両端に幅六㍍の歩道、中央に一段高くなった幅四・五㍍の分離帯（将来植樹してグリーンベルトになる）それにはさまれて両側に幅十六・七五㍍五車線の車道ができます。

芦屋市内の車道は、西側の約三分の一が十月頃、中央の三分の一は十二月頃、東の三分の一は来年三月の年度末までか次年度早々に舗装が完了する予定です。

この国道を南北に横断する人のためには、芦屋川の地下道のほかに、オーバーブリッシ（歩行者用陸橋）が二カ所と信号灯が二カ所略図のとおり設置されることになっています。しかしこれだけでは不便なので市は建設省に対し、オーバーブリッジ二カ所と信号灯一カ所の増設を強く要望しています。



このオーバーブリッジは、路面からの高さが五㍍、幅が二・五㍍の鉄橋で、歩道から各段一六・五㌢の階段で上り下りすることになります。それら横断施設の施工はまだだいぶ先になる模様ですが芦屋市内の一カ所でことし中にオーバーブリッジを試験的に架橋しようという話もあります。そこには分離帯にも植樹し、夜間照明設備もほどこすそうです。（写真は舗装を急ぐ第二国道）

水害復旧費など

追加更正予算 五千三百万円成立

36・6豪雨で公共施設にも多大の被害をうけた本市では、復旧費、対策費等の災害関係費千八百八十万円を含む、五千三百万円余の一般会計追加更正予算を七月二十六日市議会に上程、即日成立を得ました。

災害関係費の内訳は、備蓄物資の補充や衛生関係費が百五十四万円、道路、橋梁、河川、霊園等の土木災害復旧費が八百五十六万円小、中学校の災害復旧費が八百六十九万円となっています。

災害関係以外としては、街路築造等の補助建設事業費の二千二百三十八万円、宮川幼稚園運動場用地買収費五百十万円等があります。この追加更正予算の財源には国庫支出金千九百二十九万円、前年度歳計剰余金千六百万円等があてられます。

見舞金19万円も財源に　今回の災害に当たって、西宮市から十万円、芦屋婦人会から五万円、豊岡市から二万円、県議会議員ご一同と金光教本部から各一万円、計十九万円の見舞金が本市へいち早くよせられましたが、これらは追加更正予算中、災害復旧、消毒等の財源として使途されることになりました。ご厚情をよせられました向に対しては紙上をかりて厚くお礼申し上げます。

水害被災世帯にハガキを配布　36・6豪雨の被災世帯に対し、芦屋郵便局からの見舞品として、五枚入りのはがき三六〇世帯分が市に届きましたので、市福祉事務所では、これを七月十四日ー十五日、床上浸水以上の被災世帯に配給しました。

八戸市から大火見舞の謝礼　五月二十九日大火にあった青森県八戸市の岩岡市長から芦屋市民に対し「お見舞の金品をいただき感謝にたえない。それらはさっそく被災者に配分した。"禍いを転じて福となす"の意気で復興に当たっている」旨の礼状が市役所に届いていますのでお伝えします。

総合開発調査特別委設置など

第4回臨時市議会の模様

第四回臨時市議会は、6月29日から7月1日まで開かれ、予算、条例などが審議されました。

◇　◇

第一日（6月29日）は、議会問題調査特別委員長の報告が行なわれ、同委員会は解消しました。続いて第二阪神国道南北交通対策特別委員長の中間報告がなされ、その後市理事者から第94、95号議案「公用財産の用途変更について」などの撤回申し入れがあり、承認されました。続いて一般会計、水道会計の追加予算、下水道終末ポンプ場の工事請負契約などが可決され、また、北口正道収入役の退任により、新たに福祉事務所長の興地正美氏を選任しました。そのほか財産の変更についてなどの議案が総務常任委員会に付託され、引き続き「堀切川堤防の決壊について」の緊急質問が行なわれました。また、各常任委員会の議会閉会中継続審査事件が次のとおり決まりました。

◎総務常任委員会＝①市有財産処分に関する調査②特殊勤務手当に関する調査③法的根拠を持たない市費支弁の各種委員または、協議体に関する調査④災害対策機構とその実際運用に関する調査

◎文教常任委員会＝①市立学校園施設の整備に関する調査②社会教育施設の整備に関する調査③市立学校園の被災状況の調査

◎民生常任委員会＝①じんあい、し尿処理施設、方法に関する調査②市立芦屋病院の増改築に関する調査③被災時および、被災後の清掃、防疫処理に関する調査

◎建設常任委員会＝①道路の整備補修に関する調査②下水処理に関する調査③建設関係の被災状況の調査

第二日（7月1日）は、海浜開発特別委員長の報告が行なわれ同委員会は解消しました。また、総務常任委員長の報告がなされ前日付託された議案などが原案どおり可決されました。その後、本市の総合的な開発計画の観点から次のとおり特別委員会が設置されました。

◇芦屋市総合開発調査特別委員会　委員長　池田武雄、副委員長　助野種吉、委員　鶴田秋太郎、中田敢、岡本義雄、筏鹿一、南野辰之助、天王寺谷又之助、山本栄二

また市民会館および消防庁舎建設特別委員会の委員長が、久堀幸雄議長から川越清議員に交渉し、同委員会の委員に次の三名が新たに選ばれました。

加藤信之介、小田浅治郎、松本律男

さらに、次のとおり一般質問が行なわれました。「旧精道病院について」「永保橋について」「東山放水路決壊による大原町全般の水害対策について」「浜芦屋町七の四の一の敷地に関する契約問題について」なお最後の事項については、建設委員会に付託されました。

選挙権の完全実行運動

芦屋市選挙管理委員会

宣言　我国の政治の現状をかえりみて、民主政治の大本を確立するため、選挙権の完全実行運動を提唱します。

方法

一、すべての選挙に当って主権者たる国民の権利である選挙権を必ず行使すること。

二、選挙が無記名投票である原則にしたがい、縁故や情実もしくは利益の提供にまどわず、各人の良識及び信念にもとづいて適格者に投票すること。

三、選挙人名簿に登載されることが、投票する上の法定要件として絶対必要であるため、定められた期間内に名簿を閲覧すること。

ワンポイント

▼晩になっても家の中はうだる暑さ、涼をもとめて戸外へ出たくなるのが人情です。夏の夜の風物詩―夜店、盆踊り、納涼映画会……などが待っています。もう一つツメを磨いて世のご婦人方を待っているのが痴漢というやつ。▼警察の犯罪統計によると痴漢の被害者は、下は三歳から四十歳以上までにもまたがっているそうで、「うちの子は小さいから」「わたしは年寄りだから」という一般の常識があてになりません。▼彼らとて人目があれば手が出ません。遠回りでも明るい道を通るのがまず第一。一人より二人、三人づれの方が安全です。せめて懐中電灯ぐらい持っていましょう。▼それに大事なのはお召物。彼らはつけ入るスキを服装で判断するそうです。だらしのない着方や、露出オーバーの軽装は、少くとも夜は危険です。▼痴漢を追放するためには、市民全部の注意が大切と思いますが、"どんなものでしょう。

門灯は朝までつけておきましょう

町を住みよくする運動芦屋市推進協議会・芦屋市広報委員会

●夜の8時から翌朝6時まで門灯をつけた場合、電灯料金は月に●20ワットで71円●30ワットで101円●40ワットで142円ぐらいです●

芦有道路　月末に完成

将来芦屋は穀倉地帯と直結

芦屋市と有馬を二十分で結ぶ芦有開発自動車道路は、一昨年六月から工事を急いでいましたが、いよいよ八月末ごろ晴れの開通式を挙行することになりました。

この道路は、本市の奥山にあるゴルフ橋を起点に、有馬までの約十キ半を結んだもので、標高約千尺の六甲山で両分された表日本と裏日本をつなぐ夢を実現したものです。

目下、拡幅工事中の県道を通り起点に達すると、ここからは立派な舗装道路が続いています。幅員七尺で二車線、厚さ二十五センチメートルのアスファルトコンクリート舗装の道路が真白なガードレールに導かれ、曲線部分にはすべり止めの特殊なゴム舗装が施してあります。一番急なカーブは曲線半経が三十尺、最小視距は三十尺だそうです。交差は立体交差で、最急勾配は十%、途中四つのトンネルと八つの橋があります。

民間自動車道路では全国初めてのループ式トンネルを出ると展望台があり、遠く大阪湾をへだて、紀州の山々、その右には淡路島が望まれ、眼下には青く澄んだ奥池その一隅には芦屋ユースホステルが見られます。

さらに進むと、立体交差になっている宝殿橋のバスストップから六甲トンネルに入ります。このトンネルは、長さ九百八十尺、日本の自動車道路では最も長く、世界でも九番目の長さを誇っています。すぐにまた芦有トンネルがあります。ここは、建設重機械を持ちこめぬ山あいのため、労務者の人たちは幾度となく山を越えて、多量の機械をここに運び、ほとんど人力でこのトンネルをぶちぬきました。

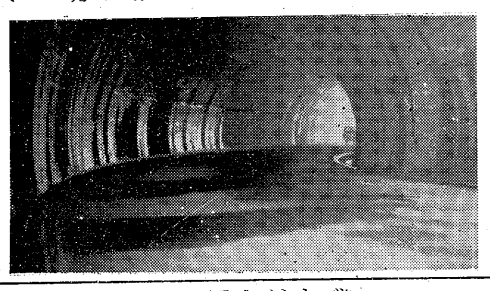
芦有トンネルを出ると、もう有馬の温泉郷を小さくみることができます。山腹をうねって最後のトンネル、有馬トンネルに入ります。どのトンネルにも蛍光灯が千鳥配列してあり、外と同じ明るさを保っています。

有馬側にある橋、金慶橋は日本初の軽金属（アルミ合金）製で、耐久、耐寒、耐震性があり、腐蝕しないのが特徴といわれ、世界でも数少ないものです。この橋を渡ってカーブするとすぐに終点、有馬温泉に到着します。

この大工事は十五億円の工費を費し、途中、山くずれ、営時起る落石、落盤事故、噴き出る地下水、さらには先日の豪雨禍など数多い自然の抵抗に悩まされながらも、たゆまぬ意志と力でついに完成の日を迎えました。

この道路はただの観光道路ではなく、表日本と裏日本をつなぐ産業交通のあい路を切りひらくのが大きな目的なのです。飽和状態になっている阪神間の工業が、丹波、但馬の各盆地―三田、篠山、柏原地区―に流れ込み、眠っていた資源が活発に開発され、わずかの時間で消費地に運ばれることでしょう。

今後、芦有開発KKでは、奥池周辺に大がかりな遊園地、ロープウェイ、スケートリンク、バンガロー村などを設ける一方、人口五千人の高燥住宅地をつくる構想も持っているそうです。なお、第二期工事として、有馬、三田間約十一キ尺をわずか八分間で走るハイウエイを建設する計画が進んでいます。


珍らしいループ式トンネル

90通のお手紙から

多かった道路・河川・ゴミの問題

「市長に手紙を出す旬間」お返事終わる

今年の「市長に手紙を出す旬間」は、六月二十一日から十日間行なわれました。昨年にくらべて手紙の数は減りましたが、そのいずれもが建設的なご意見ばかりで、市長はみなさんのお声の一つ一つを、市政に反映させたいと考えています。

手紙の数は九十通で、内容は百五十件でした。

男女別にみますと男の方が四十六人で、昨年より八人少なく、女の方も三十四人で昨年より九人少なくなっています。その他無記名で男女不明が十通ありました。

地区別にみますと宮川校区が二十六通で一番多く、次に精道校区が二十四通、岩園校区が十八通、山手校区が十一通で市外から一通その他住所不明が十通ありました。

内容別にみますと

1 道路の舗装・補修……32件
2 川の清掃・護岸対策……16件
3 汲取・ゴミの収集……15件
4 溝の清掃……11件
5 公営施設の改善……10件
6 二国の舗装・横断設備…7件
7 下水の改良、水洗便所…6件
8 市立高校設置……5件

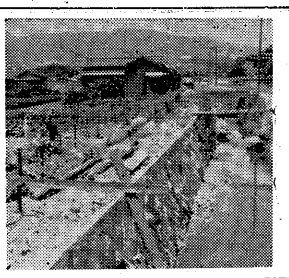
などが多く、その他の問題も市政全般にわたり、大へん参考になりました。お手紙には市長が自ら署名ご返事を差し上げました。

「市長に手紙を出す旬間」を催しまして、今年で五回になりますが毎年無記名のお手紙が、15%位もあり、その方たちにご返事を差し上げられないのを残念に思っています。

それでは、届いたお手紙のいくつかをご紹介しましょう。

低地区浸水対策は

【声】大東町の低地住宅は、雨がふらなくても海水の逆流で浸水のうき目に見舞われることがあります。雨がふれば なおさらのこと、何とか対策を講じてください。それに先日決壊した堀切川の防護措置は完全な上にも完全にして、二度と切れるようなことのないように願います。（大東町1さん）


決壊した堀切川堤防の補修工事

＜答＞大東町ポンプ場の江尻川に面する吸い込み口に扉門を新設して江尻川の水位が上っても住宅地に逆流しないようにし、ポンプは宅地側の排水にフルに働かせるようにしました。

堀切川の決壊個所はいま西宮市が完全な復旧工事を急いでおり近く完成します。堤防の水もれもこんどの豪雨で原因個所がわかりましたので防護工事を施しました。

宅地造成を取締ってほしい

【声】わたくしの家の周囲は、宅地造成中の土地ばかりで、36・6豪雨で、隣や向側の石垣がくずれたり、道路に大穴があいたりしました。危険なので、宅地業者に改良方を交渉しますがラチがあきません。事故が起きてからでは間に合いません。市としても対策を講じてほしいと思います。（東山町Sさん）

＜答＞お宅のご付近の宅地を造成した業者に対しては豪雨の後厳重に要望しました。なお宅地造成を規制する法律はいまのところありませんが、水害地視察にこられた衆・参議員団にも強制力のある「宅地造成規制法」の早期立法を強くお願いしましたので、次期国会で成立、施行になると存じます。それまで市としてもじゅうぶん注意し業者の良識ある措置を再三促していく考えです。

店員のいこい場所がほしい

【声】わたくしたち店員やお子さんたちは、眠たいのですが、定休日に家で寝るのは気がねですし、またお得意様でも気がねです。（眠たいのでトラックにも突き当たりそうです）市内の山か海で、寮のような休む場所を作ってほしいと思います。（一店員）

＜答＞市としては働く青少年のいこいの施設を独立して造る計画は今のところありません。しかしご希望のようなへやを、計画中の市民会館の中に造れないか考えてみます。

また、阪神各市の関係者が発起人になって「勤労青年福祉センター」を尼崎市に建てる計画があります。完成後、阪神間の勤労青少年に開放され五百人の収容力があります。

市立病院 入院料などかわる

七月二十六日の市議会で、市立芦屋病院の使用料および手数料条例の一部が改正になりました。

この改正は、昨年来問題になっていたもので、さる七月八日の厚生省告示（第二百三十四号）に基づき、健康保険法の適用を受ける方や、自費で入院される方の入院料を改正したものです。

入院料の基礎料金は従来一八九円のものが二六〇円と四割近く増額され、これを全体の改正率一二%を基準に健康保険法を適用される被保険者本人にあてはめたのです。したがって表のように自費で個室に入院される場合は一日六一〇円、被保険者本人の場合は三五〇円、扶養家族の場合は四八〇円となり、総室Bの場合は被保険者本人の場合すべて無料となりますが、自費の場合二六〇円の差額料金をいただくことになります。

改正された入院料（1日分、単位円）

種別	自費	社会保険 本人	社会保険 扶養家族	芦屋市国健保 世帯主	芦屋市国健保 家族
個室	610	350	480	428	480
2人室A	470	210	340	288	340
2人室B	400	140	270	218	270
3人室	380	120	250	198	250
総室A	350	90	220	168	220
総室B	260	一	130	78	130
給食費	243	一	121・50	72・90	121・50

民生児童委員 ふえる

このほど芦屋市内を担当される民生委員、児童委員に異動があり二人が退職され、七人が新任されました。これで芦屋市内の民生委員、児童委員は三十二人となりました。（敬称略）

新任された委員＝カッコ内は担当町▼清水町三四、田中良造（清水）▼打出楠町三、飯島十郎（打出楠）▼東山町一九六、高田武子（東山）▼業平町二三、野田清一郎（業平）▼竹園町三四、辻井こう（竹園）▼打出親王塚町四二、寺本義一（打出親王塚、翠ケ丘）▼打出小槌町二、瓜生近弥（打出小槌）

退職された委員▼高島久一、松村みね

小児マヒ 生ワクチン

まだのんでいない子はぜひ

八月一日から四日間市内の各小学校でポリオの生ワクチンを投与しましたが、そのときに投与をうけられなかったお子さんはこの機会をのがさずぜひうけるようにしてください。

日時　八月十二日後一―四時
場所　精道小学校講堂
資格や申込方法、のんでまいけない人などは前回同様です。

墓

随筆　福田恵介

八月はお盆の月、ふだん多忙におわれて心ならずも忘れていたお墓参りを、いつの間にか果たしているものである。

それは、人それぞれに格別の感懐をもって……お掃除よ香華よ、と余裕をとりもどした心の変化と反省のときをもち、何か良い事をした満ち足りたあと味を覚える機会でもある。

私は十数年前、石塔が一杯になって自分が死んでもはいる所も無くなった郷里の墓地を捨てて、何はなくともこれだけはと考えた。それから十年近くも大阪市内、市外阪神間と手当りしだいに調べまわった。南郊の閑静地として設置された阿倍野墓地はわずか四十余年にしかならないのに、大阪市の発展膨脹の結果、人間さまの住宅、商店、工場に囲まれてしまって立ち退きを迫まられ、千日前、松屋町筋、北区寺町、はては尼崎北郊の田んぼの中の墓地までも、時代の変遷と都市計画のために〝永遠の眠り〟どころか借家住いよりも心もとない実情を知るに及んだ。

数十年にして私共の墓地の上を電車やトラックが走り、工場となり、歓楽街となって心なき衆のふんづけの地になることを目のあたりに見て、私の計画は立往生してしまった。

それからは阪神間の公園墓地を一つ一つ実地踏査をはじめ、六年前に至り芦屋市の霊園が公園墓地として、具体的な計画といい立地条件といい理想的な霊園であることを知った。

芦屋市民が日本で数少ないすぐれた霊園を持つことに至大の尊敬とあこがれをいだいた私は芦屋市民になることを決心し五年前、十余年の努力が実って霊園の一隅に墓所を得て、今では適度の小坂を家族ぐるみ徒歩で週一回の墓参りを楽しんでいる。

昨夏公園墓地として先進地である米国のサンフランシスコ、バファロー、シカゴ、ロサンゼルス、ホノルル等、かずかずの墓地を見学する機会を得たが、名古屋市や東京都や米国のこれらのどの霊園よりも、芦屋市霊園は距離、位置、高度、傾斜、景勝いずれの条件をとっても、最もすぐれていることを再確認することができた。

〝市中のお墓〟がほこりと人家の圧迫と犬・猫のいばりの辱めから一日もすみやかにのがれて、清澄な空気とさんさんたる陽光と清らかな土質の公園墓地芦屋霊園に安住されている私共とよろこびをともにせられることを念じるに切なるものがある。

芦屋市霊園に墓所を求めようにも、今では三百件に及ぶ申し込みがあり、一般人には実現に程遠い感がある。幸い市中の墓地には転入墓所が用意され、いっせいに移転が計られているが、他市町村の人々にとっては望んでもかなわぬ恵まれた当市の状況である。

願わくは当局におかれても、一段と治水と設備の充実を計られるとともに、数倍の地域拡大を実現せられ、多くの人々の仏心にこたえていただくことを希望してやまない。（昭和三十六年七月二十二日稿）

＝筆者は六甲荘町在住、モンテベロ市での提携式に出席する芦屋市代表の一員

旅行用の国民健康保険証

ご必要のつど発行します

国民健康保険の被保険者の方で旅行や出張先などで、病気や負傷で、診療をうけられる場合、国民健康保険の被保険者証が、手もとにないときは、その費用を現金で払い、領収書と明細書を、市の保険課まで提出してもらって、審査の上、市の負担分を支払っていましたが、このたび、国民健康保険法施行規則の一部が改正になって旅行、出張などで、長期にわたって、芦屋市を離れられる方には、その人が、出先で利用できる別個の被保険者証を交付することができるようになりました。出先で診療をうける際、この別個の被保険者証を、医療機関に提示しますと、保険でみてもらえ、市内でみてもらうのと同じように、本人負担分だけを支払えばよいことになります。

この旅行用の被保険者証が必要な人は、印鑑と、お渡ししてある被保険者証をご持参の上保険課まで申し出てください。

国民年金

4・5・6月分の国民年金印紙をはって手帳の検認を受けましょう

市福祉事務所の窓口でいつでも検認します

▶たばこ屋さんで買った印紙を手帳にはっただけでは保険料を納付したことにはなりません

市がまとめて精霊流し

お盆の行事精霊流しは、市が舟でまとめてお流ししますから、次の場所へお持ちください。

受付の日時　八月十五日、十六日
いずれも午後六時から九時まで
受付の場所　市役所前または打出大東町し尿中継所

市民相談室

市役所の玄関を入って右側に「市民相談室」があるのをご存知でしょうか。ここでは、市役所の案内はもちろん、市政についてのご意見やご苦情、また個人の身の上相談、心配ごとを承わりご相談に応じておりますから、お気軽にご利用ください。

神戸家庭裁判所調査官による家事相談室は、八月九日市民相談室で、二十三日市立図書館で開かれます。

霊園の地蔵盆大祭

市霊園課では、例年どおり、光明地蔵尊の地尊盆大祭を行ないます。市民のみなさんは霊園ご使用者に限らず多数ご参列ください。

日時　8月23日　午後5時30分
場所　市霊園光明地蔵尊前
詠歌舞踊　午後4時30分から始めます
無料バス　市役所前発　午後4時、4時30分、5時　途中停車　省線芦屋駅北側

都市提携は民間からと
芦屋姉妹都市協会 SCAAが発足
市民の参加よびかけ、事業開始へ

芦屋市とモンテベロ市の姉妹都市提携を、民間側でも積極的に推進しようという趣旨で「芦屋姉妹都市協会」＝Sister City Association of Ashiya・S・C・A・A）が生まれました。

この協会は二両市当局相互の提携事業も重要ではあるけれども、それにもまして市民と市民、団体と団体が個々に親しく交わり、親善の実をあげることが、アイゼンハワー米国前大統領の提唱したピープル・ツー・ピープルの精神にそい成果が上る」という観点に立たれた三十二人の市民の発起でできたもので、八月二日市役所で設立総会を開きました。

事業としては①モンテベロ市や米国を紹介する資料の収集、展示会、映画会、講演会、研究会等の開催　②芦屋市、日本を紹介する資料の収集、送付　③学術、文化、芸術、経済の相互交流および研究　④市の行なう提携事業への協力　⑤学校、団体、クラブ等の提携あっせん　⑥訪問者のモ市への紹介　⑦来訪するモ市民の歓迎、接待　⑧ペンフレンド、短波通信の仲立ち　⑨刊行物、レコード、特産品、日用品の交換あっせん　⑩英会話グループの育成、共同研究会の開催および翻訳のあっせん　⑪会員子弟の留学に対する協力等が考えられています。

いまこの協会では趣旨に賛同される市民や団体に加入を呼びかけ事業に参加されるよう望んでいます。大学生もしくは満二十歳以上の芦屋市民、それに法人、団体は所定の入会金、会費を負担すれば自由に加入できます。

入会金は個人会員五百円、団体会員五千円、会費は年額個人会員が千円で、団体会員が一万円です。ご加入希望の向は市役所秘書室内S・C・A・A事務局へお申しこみください。

災害住宅に 復興資金 貸付

住宅金融公庫では、36・6豪雨の災害住宅の復興のため、つぎのような住宅資金の貸付けをしていますからご利用ください。

▼新築の場合は32万円

▼被災による損壊で補修を要する場合は4万円から16万円まで

▼建設、補修に伴なう宅地の取得整地・移転などの費用にも若干貸付けが行なわれます。

▼受付けは36年10月31日まで、詳細は県土木建築部、神戸市役所建築局へお問合せください。

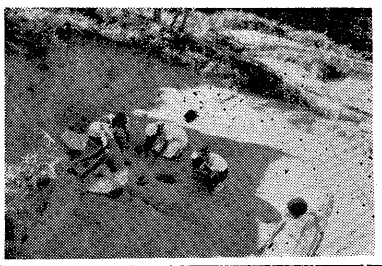
二千年〃前の 鉄のみ〃を発見
会下山遺跡の発掘調査

市教委では、七月二十日から二週間、会下山遺跡の最終的な第四次学術調査を行ないました。

発掘には、大阪府立北野高校の村川行弘教諭が指導にあたり、関学大、関大生の考古学グループや山手中の歴史研究部員らも加わりました。

この発掘で、新たに二千年前の古代人のすまいのあとが二カ所と墓場のあとが三カ所発見され、芦屋に初めて住みついた人たちの集落の構成が明らかにされる段階に達しました。出土物には、かめ、つぼなどの弥生式土器と、石矢じり、石製小刀、さらに貴重な出土物としては完全な形をした「鉄のみ」が発見されました。弥生時代の住居地から鉄のみが発見されたことは当時の生活に用いた道具の製作技術の進歩を知る上で貴重な資料となるでしょう。

このたびの発掘の目的は墓場と住居跡を発見することだったのですが、おおむね目的を達することができたといえます。今後は永久保存のため、全住居跡に芝生の植込みをする予定です。また、すでに発見されていた米倉の復元作業を八月初旬から一カ月ほどの間に行ないます。（上写真は発掘現場）



テレビ・碁・将棋・図書…
ご老人の いこいの家
川西町如来寺に開設

ご老人の健全な娯楽と休息の場所として、老人「憩の家」が八月一日から開設されています。施設としては囲碁、将棋、テレビ、ラジオなどのほか、読書人のために図書も備えてありますので、ご遠慮なく利用してください。

▼資格　市内在住の六十五歳以上のご老人

▼申込方　個人でこられる場合は「憩の家」に直接おこしになって、管理人に申し込みください。また、老人会やクラブなど団体でご使用になる場合は、市福祉事務所へ申し込んでください。

▼場所　如来寺（川西町八五、市民グランド北側）

▼時間　午前九時から午後五時まで（日曜日は除きます）

▼その他　使用料は無料ですが、宿泊することはできません。また、酒気をおびたり、公安秩序や風俗をみだすおそれのあるときは、退所していただくことがあります。（詳細は市福祉事務所福祉課電話㉑二二二へ）

夏は 注意がゆるみ勝ち
交通事故が増加の原因は

交通事故はことしに入ってから七月二十日現在で、すでに三百二十一件（昨年同期二七二件）発生し、死者九人（一〇人）重軽傷者百三十四人（一四四人）を出しています。とくに夏に入ってから激増していますが、その原因を調べてみますと、猛暑のため運転手の心身の疲労が激しく、注意力が散漫になって、法令を無視した乱暴な運転をするのがいちばんの原因のようです。ことに、夏に最も多い居眠り運転の自動車が往来していることも少なくありません。歩行者の方を見ますと、車の通過の直前、直後を横断したり、横断歩道以外の所を渡ったり、左側通行をするなど正しくない歩き方が最大原因になっています。

みなさんもよく注意して、正しい交通のルールを守って事故を防止しましょう。

水道工事で通行止　水道配水管の埋設工事のため、東山町八十三―九十二番地（岩園郵便局前）は、八月十五日まで片側通行八十六番地先は通行止、また六麓荘町十九―百十一番地（満山荘西道路―交番所―后楽荘）は、九月三十日まで片側通行、一部諸車通行止となり二十三番地先も工事をしています。

商工会通信
経営改善普及員着任 なんでもご相談に

商工会には経営改善普及員として白崎正義氏（前県立豊岡職業訓練所員）が着任し、事務局（公光町芦有開発KK内）に常駐して、すでに普及事務を始めています。経営改善普及員は今後会員の〃よろず相談所〃をつとめることになり「どんな相談ごとでもご遠慮なく持ちこんでください」とハリ切っています。

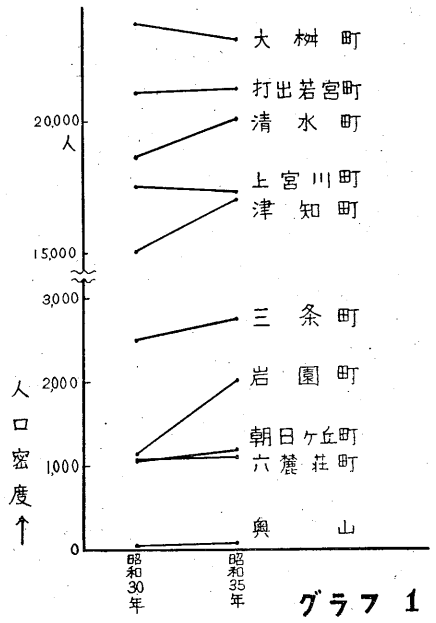
8月下旬に〃店主講座〃　商工会では市と共の小売商業経営の問題点を打開し経営の振興を図るための店主講座を八月下旬に開催することになりました。日時、場所はきまり次第日刊新聞にのりますから店主各位はふるって受講されますよう。

従業者の縁故雇用はできません　用は、職安法によって禁止または制限されております。来春卒業者を雇用されたいときは必ず西宮公共職業安定所または商工会事務局へ申しこんでください。なお申しこみの第一次締め切りは八月十五日です。

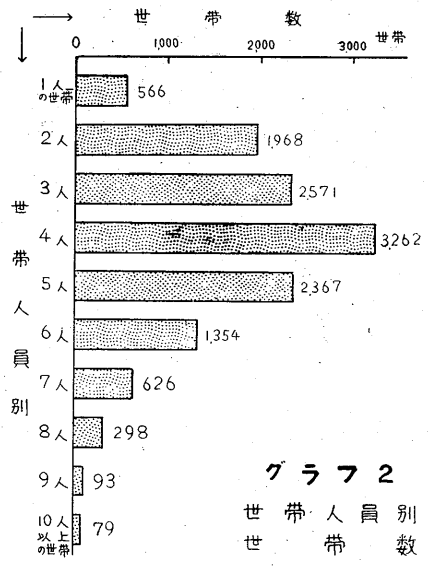
国勢調査から見た芦屋 その8
人口密度は大都市なみ
少なくなった世帯構成人員

芦屋市の国勢調査の集計も、ほとんど終わりに近づきました。今号では人口密度について、それが地域的にどうなっているか、また前回の国勢調査のときと比べてどう変わっているかなどを調べてみました。またそれと合わせて、各世帯の人員構成や、主にどのような収入によって生活しているのかということも集計してみました。

人口密度というのは、単位面積当たりの常住人口の割合で、ふつう1平方キロについて何人というように表わされます。ところで本市の面積は16.06平方キロです。人口総数57,050人ですから、人口密度は3,552.3人となります。前回の国勢調査のとき、すなわち昭和30年には、この数字は3,173.1人でした。昭和30年のときの密度を100とすると、35年のそれは111.95となります。この5年間にこれだけの伸びがあったわけです。ここでグラフ1をごらんください。このグラフの上の方に出ているのは、今度の国勢調査で人口密度の高い町ベスト5です。タテ軸に人口密度の数字がとってあります。下の方にあるのはもちろん密度の低い方のベスト5です。



グラフ1



グラフ2
世帯人員別世帯数

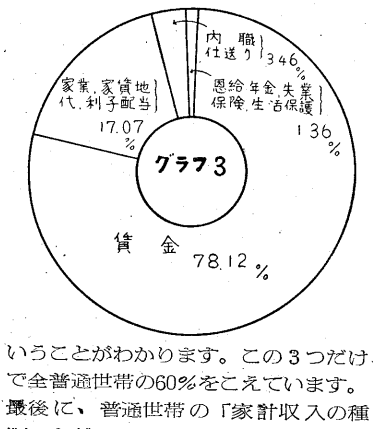
本市の人口を町別に見て、多いところは打出南宮町（3,352人）大原町（2,803人）、打出大東町（2,554人）打出翠ケ丘町（2,434人）などですが、これらの町はいずれも密度の高い町ベスト5に入っていません。密度が高いということは、人口の多さだけでなく面積にもよるからです。

密度の高い町ベスト5へ名をつらねている大桝、上宮川、打出若宮、清水の各町はいずれも面積がせまい町です。面積が広い町は大抵密度の低い町にランクされています。

そしてこのグラフでご注目いただきたい点は、交差しているのはただひとつだけだということです。これはこの5年間に、順位はほとんど変わっていないということです。本市の場合、人口の伸び方はだいたい安定していて、町によって非常な差があるということは少ないのです。表1に密度な伸びの大きいところをあげておきました。また表2に他の市や県の密度をかかげてみました。比較して見てください。

つぎに、世帯の人員構成はどうなっているかをグラフ2表でわして見ました。よけいな説明は不必要だと思います。最近では大家族はしだいに少なくなって、4人かあるいは3人か5人で1家族であることが多いということがわかります。この3つだけで全普通世帯の60%をこえています。

最後に、普通世帯の「家計収入の種類」をグラフ3に表わしてみました。本市はやはりサラリーマンの市です。



グラフ3

表1　密度の高くなった町ベスト5
（昭和30年＝100）

奥山	392.90
岩園町	177.42
打出翠ケ丘町	138.69
打出大東町	131.79
打出浜町	125.63
全市	111.95

表2　人口密度の他との比較

芦屋	市	3,552.3
宮西	市	2,722.5
尼崎	市	8,491.2
神戸	市	2,394.5
大阪	市	14,885.8
守口	市	17,727.9
兵庫	県	469.9
全国		252.6

電話局だより

神戸86（灘）局開局　灘電話局が七月三十日から開局したため、これまでの神戸8（御影）局は廃止され、2ケタの局番85（御影）86（灘）の両局に分れました。受持区域は東灘区全部（芦屋局区域を除く）と灘区の東一部が85局、灘区の大部分が86局です。電話番号も一部変更になっていますからおかけになるときは、局番なしの一〇五番で先方の局番、電話番号をよく確かめたうえでかけてください。

姫路局も自動式電話　姫路電話局は七月十六日から自動式電話に切替えられ、局番も22・23局に分かれました。電話番号も変更になっていますから、先方の局番、電話番号をよく確かめた上、一〇六番へお申し込みください。

芦屋電話協会の総会　芦屋電話協会では七月十一日、公光町の芦屋医師会館で、三十六年度総会を開催しました。決定した新役員は次のとおりです。

会長＝芦屋市長内海清・副会長＝横地作英、川島遠弘・理事＝坂井庸三、米沢他吉郎、安田茂夫、栗木市三郎

なお、総会後芦屋電報電話局から今次国会通過の電話料金新体系についての説明と、便利な電話のいろいろのお知らせがあり映画「電話のエチケット」を上映しました。

8月の市民文化映画劇場

とき　8月10日（木）午後7時30分
ところ　公民館ホール（前田町1）
新昆虫記　蜂の生活　40分カラー
新しい製鉄所　50分　〃
ラテンアメリカ第一編20分　〃
小さいお子さんたちはご遠慮ください。

第3回 市民将棋大会

8月20日午前9時から芦屋公会堂（国道業平橋東詰）で
芦屋市民または市内在勤者ならば参加できます。

申込　各組（初段以上はA・1級～5級はB・6級～10級はC・11級以下はD）の別、住所、氏名、年令、職業、勤務先明記の上、8月15日までに会費200円をそえて公民館（TEL②5236）まで。

主催　日本将棋連盟芦屋支部・芦屋商工会

コマの動かし方さえご存知ならどなたでもご気軽にどうぞ

市民見学会シリーズ・第5回

▷ある強盗傷人事件の公判を見る会◁

とき　8月30日午前8時20分公民館前集合、バスで直行
ところ　大阪地方裁判所第2号法廷
資格　芦屋市民または市内在勤者
定員　60人（郵便局消印による先着順）
申込　必ずハガキに住所、氏名を明記して8月25日までに公民館へ郵送
参加　無料。ゲタばきはご遠慮ねがいます

◆個人ではなかなか傍聴しにくいのでこの機会にどうぞ参加してください。

主催　市立公民館 前田町1

おじいさん、おばあさんの拍手をあびて元気いっぱい演技する精道幼の子どもたち

おじいさんおばあさんと たなばた祭

夏休みの宿題「正しい歩き方」

精道幼稚園

激しかった豪雨も終り、やっと迎えた楽しい七夕さまの日に、例年のようにおじいさま、おばあさまを幼稚園へご招待しました。

むし暑い日だったにもかかわらず、たくさんのおじいさま、おばあさまがきてくださって、遊戯室は超満員。それでも、孫たちが一学期にいっしょうけんめいになっておけいこした遊戯を発表するその一つ一つに、笑顔で励ましたり拍手してくださったりしたので、子どもたちはおおよろこびで張り切って演技しました。

目がしらをそっとおさえておられるごようすを見て、ほんとうに子どもたちは、家庭の中でおじいさまやおばあさまの暖いお世話に甘えたり、わがままをいったりしながらもしあわせに育っていくものだと痛感しました。

子どもは夏の生活のほとんどを家庭で過します。水遊びに興じたり、虫とりをしたり、空箱や包み紙の仕事に熱中するなど、どんな時にもお家の方から導かれて夏の生活を積みかさねていきます。

幼稚園生活に入って一応ひとり立ちへの道を歩みつつある子どもたちですが、ひとり立ちということは、考えれば考えるほど意義深く、なかなかむつかしいものです。

十年、二十年昔のひとり立ちと現代社会でのひとり立ちとは、その内容に大きな違いがあることを改めて考えるこのごろです。そのあらわれの一つとして交通の問題をとり上げるだけでもゾッとするのです。しかし、好むと好まざるにかかわらず、著しい数の大小の車のスピードの中に、暮していかねばならないこの子どもたちのために、子ども自身がどうあらねばならないかという基本的なものをしっかり身につけさせてやることが保護者（教師も両親も一般の大人も）の何よりの責任だと思います。そういう意味で、この夏休みは、お家の方が子どもといっしょに道を歩きながら「道はこうしてはしっこを歩く」「ここで右と左をみてから歩こう」「青い灯を見てから渡ろう」「まっすぐ渡ろう」「歩道を歩こう」……道は気を付けて歩くものだということをその場で具体的に話して、長い休暇中に道の歩き方だけは、身についたといえるようになってほしいと思うのです。それは大切なひとり立ちへの基本的な道徳であると考えるからです。

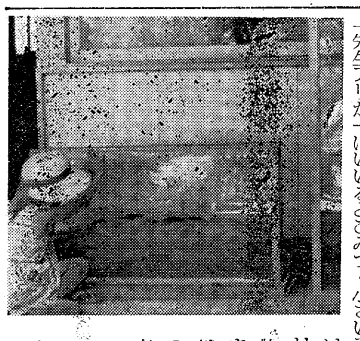
できたできた アリのお家

観察を表現に

山手幼稚園

"一列に並んだアリの道、こんにちわ、こんにちわと、また前に"と、子供たちはアリの飼育箱にできたアリの道をながめながらしゃべっている。一学期を過じて遊んだ小動物での遊びは丸虫に始り毛虫、蛙、えびがに、アリなどたくさんあるが、中でもアリ遊びは一学期の終りの遊びとして広範囲にひろげた。

ことしの新しい試みとして、これまで組単位で行なっていたアリの飼育を、園全体の子供たちでやってみようと大きい飼育箱を作ってみた。四方ガラス張りの横に長いのと縦に長いケースを作りアリの動きや生態がよく見えるようにした。園庭やテラスで遊んでいても、足もとを走るアリをすぐにみつけ取っては飼育箱に入れる。お天気のよい暑い日、全部の子供たちでアリ取りに出かけた。一人ずつナイロンの袋を持っていったが蛙やえびがになどほこわくてつかめなかった少年組の子供たちも、アリならわけなくつかめるので大喜び、「やあ、アリの行列や」「先生アリが一ぱいいるところ」「アリのお家に、白い卵が入ってたよ」「アリのお家に、白い卵が入ってたよ」と、断層の一部にできた巣をみつけて知らせてくれる。子供の目はアリを求めて、暑さを忘れた楽しい一日だった。自分たちでみつけたアリ、アリの巣は、どんなになるだろうと、毎日かわるがわるのぞいての観察が始まった。「だいぶアリの道ができたよ」「アリのお母さんが卵を運んできたよ」「アリね頭で土掘ってたよ」と、話し合いがはずむ。またアリが死んだからかわいそうだと給食のビスケットのくずを持って行ってやる小さいアリ一匹でも子供にとっては大切なのだ。こうしてアリなどを飼育することで、物をよく見る態度や、生物をかわいがる優しい心が自然に養われるようだ。アリの巣の絵画製作や、リズム表現、構成遊びへと、毎日の遊びが高まっていった。アリも子供にとっては、良い遊びの素材なのだ。（写真はガラス張りのアリの家）



西独から青少年ら16人

芦屋YHで一泊、国際交歓

日独青少年交歓実行委員会（川崎秀二会長）に招かれた、西独の青少年指導者や青少年ら一行が芦屋市にも訪れることになりました。一行はドイツスポーツ少年団会長のゼルター博士を団長に、十八才―二十才の男女青少年八名と青少年団体等の指導者六名、連邦家庭青少年問題省局長一名と計十六名（うち女子五名）で編成され、八月六日から二十六日までの三週間日本各地を歴訪することになっています。

芦屋には、八月十二日夕刻到着し、ユースホステルで本市の青少年と交歓後一泊し、八月十三日は、精道小学校講堂（予定）でのこどものための講演会、市役所での市長レセプションに出席した後、市内各所をバスで見学、午後二時神戸へ向かうことになっています。

彦根からは健民少年団員118人

さる三月、本市青少年幹部隊員の訪問をうけた彦根健民少年団が再会の約束を果すため、八月二、三、四日の三日間、本市を訪れました。八月二日午前十時過ぎ、国鉄芦屋駅頭になつかしい姿を見せた団長以下総員一一八人の彦根健民少年団員は、山手中ブラスバンドを先頭に、幹部隊と壁々の市中行進を行なって精道小学校の歓迎式に臨み、内海市長や隊員代表から盛んな歓迎の言葉をうけましたついで市役所屋上から芦屋市街を展望した後、分宿の家庭を訪問しました。

二日の夜は、山手中学校グラウンドで開かれた、第二回芦屋市青少年育成大会に臨みました。芦屋の幹部隊員、ボーイスカウト、ガールスカウト、芦屋ユースホステルグループ、子供会会員らといっしょになってファイヤーが夜空をこがす中で、即興劇に、合唱に若人の意気を示しあいました。

あくる三日は、幹部隊員と約三百人の隊列をつらね、ロックガーデンを経て奥池のユース・ホステルを訪れました。午後は幹部隊の地区に分れ、思い思いのプランに従ってスポーツやゲームに時を過し、夜は、また分宿家庭の一員となって楽しい団らんのひと時を送りました。

四日は、幹部隊の二週年を記念して開かれた精道小学校での全体交歓会に出席、そこで今回の交歓の最後を飾るとともに、またの再会とお互いの友情を誓い、強の光で、芦屋に別れをつげました。

プールを解放

夏休みも全校生に

上級生が手をとり指導

小精道

プールができて二年目の夏休みがきました。ことしも夏の暑さに負けないじょうぶな身体をつくろうと、全校生徒にプールを解放しました。そして、もう一つの大きな目的は、みんながじょうずに泳げるようになって、だれ一人として、水の犠牲者にならないことです。

昨今の第二阪神国道は、工事のため、ごったがえしていて、学校近辺の通行は危険きわまりなく、一学期中は、教師やお母さん方が、第二阪神国道以南から通学する児童の、登校の時間中立番をして誘導し、道路の横断に安全を図りました。

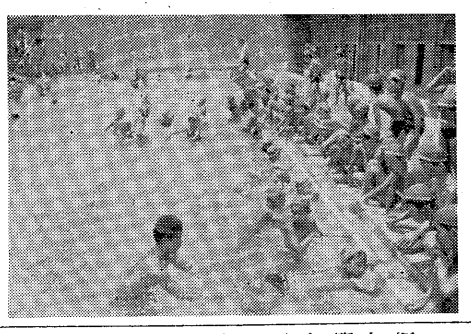
このような状態なので、プール使用の時間割は昨年と同じようなわけにはいきません。

そこで、ことしは、第二阪神国道以南をA、以北をB、学校以西と以東をCと、地域別の三グループに分けて編成することにしました。

Aグループでは、水泳日の登校には、お母さんたちが輪番で立ちときには学校までつきそって、児童の安全を期している次第です。

水泳の指導にあたっては、もちろん学年別の方が、能力が一定しているので指導しやすいのですが地域別グループに分けたやり方にも、予期しなかったよさが見られました。というのは、近所の仲のよい低学年生に、上級生が手をかしてやり、バタ足をさせたり、泳ぎ方を教えてやったりして、学年を越えた親しみを数多くみせたことです。

また、ABCの三グループに分けているため、三日に一度の休みがあって、プールあるがため無理をさせないことなどです。



写真は大にぎわいの精道小プール

幹部隊 中学隊員は横浜へ

八月九日から三日間、ことしは堺市で行なわれる全国青少年交歓大会に、芦屋市青少年幹部隊は、箕面崎範子、矢島洋子の両リーダーと中学隊員八人を派遣、参加させることになりました。

同隊ではまた中学隊員以上の約百人が、八月二十二日から三日間青少年団活動の先進都市である横浜市を訪問します。

藤内君 県代表で全国代表者会議へ 靏坂クリーニング店の藤内武君は、八月十八日から二十二日まで国立中央青少年の家（御殿場）で開かれる全国青少年代表者会議に、晴れの兵庫県代表として出席します。

勉強、鍛練……山手中の夏休み

ことしも、楽しい夏休みに数多くの行事を計画して、校外活動にスポーツに、勉学に規律正しい生活をおくれるようにしています。

○クラブ活動

合唱、吹奏楽部は交歓遠征に、理科学部は臨海実習に淡路島へ行きます。また、山岳部は北アルプスへ夏山登山に、歴史研究部は本校裏山の会下山遺跡の発掘作業の手伝いを行なっています。このほかのクラブでも校内で合唱練習、強化練習を行なっています。

○校外活動

各学年とも六甲山でキャンプを行ない、二、三年は淡路島へ旅行をします。ほかに学級単位で行ないろいろな計画もあります。

○プール水泳

大雨のため使用不可能になっていたプールもやっと使用できるようになったので各学年でとにプールを開放します。

○講習

夏休みの学習指導と、基礎学力の充実を図って、八月下旬に一、二、三年生とも、六日間位の講習を午前中に行ないます。

○その他

休み中も、健全な規律正しい生活を実行するために、生徒たちの手で町内を美化し、明るい住みよい町にするよう努めます。

学校とP・T・Aでは暑い夏休みの一日を親子で楽しく過ごそうと次のような計画をしています。

親子水泳

例年行なっている課外水泳の中で七月三十日（日）八月六日（日）八月二十日（日）の三日間を、特に親子水泳日としご父兄も児童といっしょに楽しくプールに入っていただいて児童の成長の状態を直接見ていただこうと計画しています。

親子ハイキング

八月十八日（金）P・T・Aの保健体育部の立案で、能勢の妙見山へ親子のハイキングを行ないます。すでに二百五十人ばかりの応募者があり、第一回の試みですが、ぜひ成功させようと努力しています。

行程は山手幼稚園前をバスで出発し池田市を経て妙見山に登り、涼しい木陰で昼食をとって休憩。妙見山を下って多田神社へ寄り、そこでスケッチをしたり、植物や昆虫の採集などをし、午後四時ごろ帰ってくる予定です。

夏季少年補導 映画会

とき　八月十一日　日没後

ところ　西山町安楽寺

上映フィルム　▼一年坊主（全六巻）▼やくそく（二巻）▼ピーターうさぎの冒険（一巻カラー）

ご近所のお子さんたちお誘い合わせの上、おいでください。

主催　市立公民館　西山町自治会

少年、少女卓球大会

八月二十日（日）午前九時から、芦高講堂で男女別トーナメントで行ないます。中学生以下ならどなたでも参加できますからふるって出場してください。申し込みは、十五日までに教委体育保険課へ。

図書館だより

今月の新着書

○式場隆三郎　山下清○クルイロフ　図法幾何学○日本化学会　ゴムと合成樹脂○科学技術庁　経済成長技術革新○佐藤友久　コンバインド・トレーニング○田代元弥　日本人の社会形成○大道寺達　ディーゼル機関設計法○L・F・フィーザー　フィーザー基礎有機化学○佐藤昇　現代帝国主義と構造改革○長谷川泉　近代日本文学恩潮史○田代不二男　公的扶助の研究○平野一郎　世界各国の教育法令集○ウイリアム・サーガント　人間改造の生理○尚坂逸郎　社会主義革命論○武藤誠　日本文化史○武山泰雄　現代日本の経営者○井口朝生　狼火と旗と○大岡昇平　花影○平岩弓枝　その道は行き止り○密生犀星　黄金の針○谷崎潤一郎　三つの場合○堀西四志男　中近東を行く○石坂欣二　コンゴ○ノーマン・カズンズ　人間みな同胞○黒岩重吾　腐った太陽○原田義人　反神話の季節○A・L・ストロング　チベット日記○杉浦明平　海の見える村の一年○里見弴　極楽とんぼ○佐々木銀弥　中世の商業○田辺和雄　山とお花畑○邱永漢　投資家読本○桜井省吾　住居相談○早川東三　じゃばん紳士

その他多数新着、火曜日以外毎日9―17時無料公開、読書相談にも応じます。小槌町市立図書館（電話五九七八）

図書館の夏季児童分室

ことしは、小、中学生の学習参考書、少年少女の読みもののほか一般家庭の主婦の方々の図書も用意していますからせいぜいご利用ください。

期間	8月中	午前9時～午後4時
場所	精道分室	精道小学校内
	山手〃	山手幼稚園内
	岩園〃	岩園小学校図書館
	宮川校区	市立図書館児童室

公民館ライブラリーの 貸出用16ミリ映画フィルム紹介

NO.	題名	時間	NO.	題名	時間
1	雪国のくらし	20分	15	鳴く虫の観察	10分
2	郵便のうつりかわり	20分	16	沼辺の小さな生物	20分
3	根のはたらき	10分	17	自分のことは自分で	20分
4	石ケンと合成洗剤	20分	18	週番のしごと	20分
5	地層	20分	19	訪問と接待	10分
6	葉の形と働き	20分	20	えんそく	15分
7	カブト虫の研究	20分	21	雪	20分
8	日本の気象	20分	22	おんぷ	20分
9	かえるの発生	10分	23	ピーターうさぎの冒険	10分
10	哺乳類の生殖	10分	24	默っていてはいけない	20分
11	みの虫の生態	20分	25	日本の4大工業地帯	20分
12	池や沼の植物	10分	26	日本の米作地帯	20分
13	でんぷんの性質	20分	27	やくそく	20分
14	まさつ	20分			

問い合わせ、貸し出しご希望の方は市立公民館へTEL②5236